

令和5年度 第3回 理事会議事録

日時：令和5年8月22日（火）19:00～20:00

場所：Web会議、県士会事務所

出席：(理事) 磯野、高村、三科、小林(司)、北山、井村

渡辺、鮎川、菊池、古屋、鈴木、大西、

平賀(篤)、有泉

(部長) 小林(泰)、丸茂、平賀(満)、秋山

(副部長) 萱沼

書記：笹本

会員管理情報

慶事0件 弔事1件 施設数160

会員数978名 (施設922名 自宅56名)

磯野会長より挨拶

前回の理事会以降は、7月28日前期研修、8月2日に県の地域包括ケア推進会議、8月7日にリハビリテーション専門職の活用の手引き作成委員会が長寿推進課であり小林副会長が出席。また先週三士会の会長、事務局長、連盟の会長が集まり、県内選出の国会議員とコンタクトが取れるようにしていく話が出た。9月の初旬に三士会長が国会議員に挨拶に行く予定。

山梨県地域包括ケア推進会議について、約30の団体が参加。座長は山梨大学の山縣先生。その中で介護保険の事業支援計画で健康長寿山梨プランがあり、現在8期で来年から9期になる。会議では8期の報告と9期の計画の説明があり、PT士会からはもっと介護予防・健康づくりの推進に専門職を活用して介護予防を進めて欲しいと話をした。次回、具体的な数値目標等の詳細な県の計画があがってくると思う。以前はリハビリテーション部会の報告や検討もあったが無くなりこの委員会1本になった。

専門職協議会は、高校生1日リハビリ体験の話が進んでいる。

I. 審議事項

1. 士会名誉会員規定について：事務管理局

協会の名誉会員規定に則った形で士会名誉会員規定(案)を作成した。審議をお願いしたい。

①第4条の経費について、協会の規定では会費、研修会や学会等の参加費、協会が企画した懇親会など全ての経費を無料としている。士会の財政規模を考えると、会費のみを無料の対象と考えるが如何か。

②推薦基準について、1)通算で本会に30年以上在籍し、満65歳以上の者、2)次のいずれかを満たしている者。1.本会会長職の経験者、2.公益社団法人日本理学療法士協会名誉会員、3.単位を総計で80単位以上を獲得した者とした。案の各学会等の

大会長、準備(実行)委員長、準備(実行)委員等の単位数は適当か伺いたい。

③今年度、名誉会員該当者3名について、本来は総会での承認となるが、今まで規約が無かったため、特例として今年度から名誉会員として取り扱い、会費の返納も検討したが如何か。

質問・意見

- ・①の経費の免除について、協会のように全てを対象とすると参加しにくい先生方も出てくると思うので、士会名誉会員は会費のみ無料に限定して良い。②③は案の通りで良い。
- ・学会の名称については、法人学会それぞれの学術集会大会となる。→詳細な名称が分かる方は事務管理局長へ伝える。
- ・③は該当者3名のうち2名は協会の名誉会員ではないため、協会費は支払い、士会費のみ無料となる。総会で審議し承認を得てから遡って対応の方が良いのではないか。

結論

- ・①の無料となる経費については、会費のみとする。
 - ・②の各単位数は案の通りとする。学会の名称については確認する。
 - ・③は来年度の総会で規約の審議、名誉会員の推薦、4月に遡って会費を徴収しない対応の審議も併せてはかる。
2. 「RUN伴やまなし2023」協力依頼について：認知症対策委員会

9月23日(土)10:00～甲府駅北口よっちゃばれ広場での「RUN伴やまなし2023」のイベントについて協力依頼あり。去年から山梨県理学療法士会も展示ブース等を設置している。今年度は山梨県リハビリテーション専門職団体協議会の認知症対策推進委員会が窓口となり参加。3ブースを確保しそのうちの1ブースをPT士会使用する。活動内容は3～4人でロコモチェックやハンドブック等のグッズの配布をする。広報部へのご希望として去年と同様にビブスや上り旗を貸りたいことと、エコバック等の広報グッズを50個ほど頂きたい。

質問・意見

- ・ブース出店費用は、認知症対策推進委員会の予算、活動費は士会の認知症対策委員会の予算とする。
- ・新しい旗、ビブス等は、広報局で管理している。

結論

- ・承認。進めていく。
- ・広報局から旗やビブスを貸し出す。

III. 報告事項

1. 各委員会等の報告

- ・なし

2. 第 26 回士会学術集会の進捗状況及び報告事項について：学術大会局 士会学術集會部
進捗状況は、一般口述演題エントリーが 8 月末締め切りとなっており、現在 7 件、抄録査読希望者 5 名、一般口述演題座長の希望者が 1 名、学術集会運営協力者 1 名となっている。一般口述演題エントリーの締め切りを 9 月末まで延長する。それに伴い抄録の提出締め切りを 10 月末から 11 月末に変更する。

質問・意見

- ・日程は想定通りなのか。→ぎりぎりとなるが想定範囲内。
 - ・座長や運営協力者は少なく寂しい気がする。→座長はあと 1~2 名の応募があれば足りる。ただ、運営協力者は少ないので周囲に声掛けをして欲しい。士会学術集會部から電話依頼をする可能性があるが、その際は協力をお願いしたい。
3. 「令和 5 年度 介護講座」の講師派遣依頼について：社会局 委託事業部
介護福祉総合支援センターより講師派遣依頼があり、森本一二三先生(赤坂台病院)を派遣士会員として推薦した。開催日時は 10 月 16 日(月)9:30~12:30。テーマは、「本人の力を引き出す介助の方法~寝返り、起き上がり、移乗等~」で介助に必要な基礎知識、日常生活動作の介助方法の講義・実技をしていただく予定。対象者は、一般県民で 30 名の定員となる。

IV. 事務管理局より (有泉局長)

- ①8 月 24 日の田中先生の研修会について、ZOOM 申込者数は 89 名。事務所に参集される先生方も含めると約 100 名以上となった。ZOOM のミーティングは 100 名を超えると行えないため、事務所で PC3 台用意し、学術研修局のプロジェクターを借りて使用したい。また、田中先生が一人で電車で 17:25 に甲府駅に着く形で来る。誰かに送迎をお願いしたい。

質問・意見

- ・理事は何時に事務所に集まれば良いのか。田中先生が早く着くのに、お迎えする側がバラバラ集まるのは良くない。18:30 の集合は如何か。

結論

- ・プロジェクターの貸し出し可能。
 - ・送迎は鈴木局長が対応となる。
 - ・理事は事務所に 18:30 集合する。
- ②新事務所について報告。ネット検索をすると家賃相場はおおよそ月 12 万~15 万くらい。しかし、多くが駐車場無く、あっても 1~2 台分となる。1 件石和のデポ近くに共用駐車場がある物件があったが、月 15 万円程度で現在事務所の月 5 万円

の家賃の 3 倍となった。

- ③中間監査の資料について、メールで送るので協力をお願いしたい。

V. その他

- ・リハビリテーション専門職団体の高校生一日リハ体験について、8 月 8 日に会議があった。高校生一日リハ体験を対面で行ったのが令和元年が最後で、その後ビデオを観てアンケートを取る形となったが、今年度は対面再開となる。今の所 11 月 7 日に実施する予定。OT 士会が事務管理、ST 士会が進路調査、PT 士会が感想文のとりまとめとなる。募集人数は 100 名程度。次回会議は 9 月 20 日にオンラインで行う。

VI. 次回の理事会日程について

日時 令和 5 年 9 月 26 日 (火) 19:00~

場所 Web 会議

連絡 9 月 22 日 (金) までに審議事項および資料を事務管理局 (有泉理事) へ提出する。
議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。